



青空の大河津分水にて (デイサービスやひこ)



分水の里の桜も満開に (特別養護老人ホーム分水の里)



大河津分水の桜並木にて (地域生活支援施設つどい)



弥彦駅の桜を背景に (グループホーム縁)

と踏ん張り」と続けていきたいと思えます。

コロナ禍が収束し、マスクを外して、ご利用者、ご家族、ボランティア、地域の方々と職員が笑って、心で身体を寄せあえる施設運営が一日でも早く戻ることを期待しつつ、「もうひと

一方以前から取り組んできたことが、コロナ禍で一気に進めることが出来つつあります。ご利用者、ご家族と職員の連絡に携帯端末を利用し、文章だけでなく写真でのやり取りが進み、多い事業所では50%を超えました。また、生産性向上と職員の負担軽減のため、記録の一元化やインカムでの連絡や申し送りなども進めています。これらにより、職員がご利用者とかかわる時間を増やし、職員の負担軽減と働きやすい職場づくりに取り組みんでいます。

また、当法人は「施設は地域の共有財産」と考えて運営してきました。コロナ禍以前は、ご家族を始め、ボランティア、地域の方々などが数多くおいでになり、さまざまなお意見をいただいたながら運営してきました。現在は外部の人々の手と目が施設の中にあいません。私たちは自分勝手な施設運営でご利用者の不利益にならないように、十分注意していかねければなりません。

令和3年度がスタートしました。現在もコロナ禍での不自由な生活が続く、ご利用者、ご家族、職員の皆さんには大変なご苦労をおかけしています。

コロナ禍は、ケアの現場で多くの弊害が出ています。マスク着用が日常の光景になりましたが、マスクは顔の半分を隠してしまい、ご利用者と職員のコミュニケーションが取りにくくなってしまっています。私たちは言葉だけでなく、表情などをフル活用してコミュニケーションをとっていますが、マスク着用は表情が分かりにくく、ご利用者、職員とも大変な苦労が生じています。

もうひと踏ん張り

社会福祉法人
桜井の里福社会
専務理事
佐々木 勝則

■桜井の里拠点 新潟県西蒲原郡弥彦村大字敷3036番地 TEL(0256)94-3939

- 特別養護老人ホーム桜井の里
- 特別養護老人ホーム分水の里
- デイサービスやひこ
- 小規模多機能ホームやひこの家
- ケアプランセンター桜井の里
- 弥彦村地域包括支援センター
- 小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家
- ケアプランセンター桜井の里・あかつか
- デイサービスセンター分水の里
- グループホームつどい

■分水の里拠点 新潟県燕市横田2479番地2 TEL(0256)97-7111

- 特別養護老人ホーム分水の里
- 特別養護老人ホーム分水の里
- 訪問看護ステーション・桜井
- 燕市生活支援ハウス分水こども
- デイサービスセンター分水の里
- ケアプランセンター分水の里
- 燕市分水地区地域包括支援センター
- さくらい◆ダイニング

■地域密着型サービス拠点 新潟県燕市横田9948番地1 TEL(0256)47-1222

- 地域密着ユニット型介護福祉施設はな広場・しまかみ
- 小規模多機能ホームはな広場・よこたの家
- 生きがい広場地蔵堂・シニアハウス
- 小規模多機能ホームつどいの家
- グループホームつどいの家・桜町
- グループホーム我が家
- グループホーム縁

桜井の里 たより

令和3年度 桜井の里運営方針



施設長
土屋 誠

1. はじめに

桜井の里は平成6年に開設、27年が経過し28年目を迎えます。新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、原則面会の禁止や県外の方との接触があった場合は利用の制限及びボランティア様の受入中止、地域の方々との交流を控える等の取組みにより大変ご迷惑をおかけしました。また、今後も新型コロナウイルス感染症が終息するまでは、感染防止の対応は継続が必要なか中で、ご理解とご協力をお願いいたします。

桜井の里拠点として、今年度も継続して「職員一人ひとりが人任せにしない。一人ひとりの職員が自ら考え行動する桜井の里拠点」を目指したいと考えます。また、「利用者のケアの場面では、以前より取り組んでいる抱えない介護（フーリディングケア）」を積極的に取り組み、「利用者本人及び職員の負担も少ないケア（介護）」の方法をさらに進めます。

2. 今年度の重点方針

- ① 新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めます。
- ② 「笑顔」と「優しい言葉」を意識します。
- ③ 職員の気付きを養い、一人ひとりが自ら考え行動をします。
- ④ 桜井の里に來園される全ての方々を心よりお迎えします。
- ⑤ ケアプランを通してご利用者お一人おひとりが考え、望んでいられる生活の実現に向けて、ご家族の方々と一緒に考えていきます。
- ⑥ 現在勤めている職員が、新たに務める職員を育てることを大切にします。
- ⑦ ご利用者への支援は各部署、各フロア、職員が互いに協力して、それぞれの仕事が多岐にわたる仕事をします。
- ⑧ 職員一人ひとりの担当、役割に責任を持った仕事をします。

令和3年度 地域生活支援施設 桜井の里・あかつか運営方針



管理者
斉藤 由紀子

地域生活支援施設桜井の里・あかつかは、ご利用者やご家族、地域の皆様に支えられ4年目を迎えました。口頭より皆様のご理解とご協力を頂き、大変ありがたうございます。昨年度はコロナ禍の中、今まで行っていた様々な交流活動を、残念ながら縮小せざるを得ませんでした。「地域で暮らす人の想いを大切にし、その想いを実現するためのパートナーとして共に暮らします」の行動指針を軸とし、コロナ禍であっても事業所として出来る事、コロナ禍だからこそより地域の方々と繋がっている事を模索し、実行していきます。皆様にとって身近で信頼して頂ける事業所となるよう、職員一同努めてまいります。

今後も「あかつかきりんカフェ」や赤塚小学校のセイフティスタップ活動、家電バンクへの協力等地域の一員としての役割を持ち、様々な活動を通して「ここにあって良かった」と思ってもらえるような活動を行っていきます。

今年も桜の季節がやって参りました。皆さんの笑顔がより一層、魅力的に映りますね。一緒にこの季節を迎えられた事を嬉しく思います。



今年は大雪でしたが、例年より早く桜が開花しました。コロナ禍をものともせず、素敵な花を楽しませてくれました。そしてご利用者の笑顔は何よりも私たちの心を潤わせて下さいますね。

花爛漫

あかつかの家

皆さんと桜餅を作りました。作るのに慣れているご利用者から教えていただきながらたくさん作りました。近所の桜も満開となった為、少人数で出かけて来ました。



皆さんと桜餅を作りました



桜満開です



近所のさくらを見に行きました



「日々の風景」写真館



ひな壇の前でハイ、チーズ！



お誕生日おめでとうございます



真剣勝負！！



庭でとれた野菜でラーメンを作りました



しゃぼん玉を飛ばしました



手作りのおやつを作りました



お難様のような笑顔



久しぶりにお知り合いに会えました

やひこの家

やひこの家では日々の中で季節を感じられる活動を行っています。地域の風習も大切にしながら、皆様各々に活動を楽しんでもらっています。



お誕生日を祝ってもらえて嬉しいね



手作りのおやつは好評です



毎日の献立はご利用者の手書きです



仲良くツーショット



おはぎ作りに熱が入ります



桜の前に良い笑顔

ほのぼのの ギャラリ

食事作り・おやつ作り

デイサービスでは感染症対策をしながら、ご利用者と一緒におやつ作りを行いました。



いちご盛り付け
楽しいですね



サイダー入りの
フルーツポンチ
とても
おいしいです

職員と一緒に作った
ホットケーキ完成です!!



特養ではご利用者のご家族からいただいた新之助を使って、ちらし寿司やオムライスを作りました。



ちらし寿司よくできてますね~



喫茶・日常の風景



種まきに備えて草取りです



2人合わせて
200歳です!!



各フロアで
喫茶を開催!!



4月より分水の里の施設長に就任いたしました片山達也です。これからどうぞよろしくお願いたします。

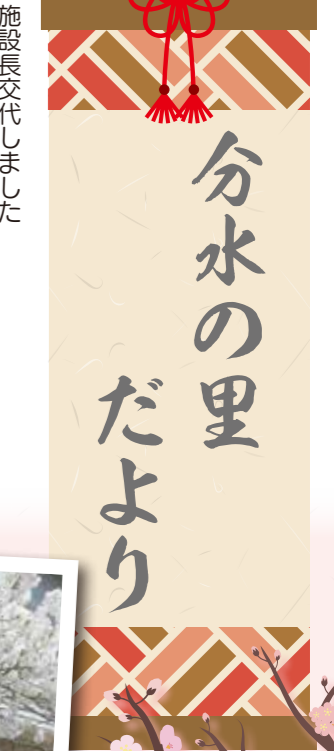
分水の里は、平成11年10月に開設し22年目を迎えています。昨年度はコロナ禍ということで感染予防に終始努めていかなければならない状況でありました。今年度も引き続きの感染予防が必要な状況ではありますが、このような状況であるからこそ、職員一同が「歩先を見据えた行動」を行える施設を目指してまいります。

これまで基準該当放課後等デイサービス事業「配食事業」さくらい◇ダイニング、「地域のえんがわ」介護者のつどい」など地域ニーズに合わせた事業、サービスを展開してきました。これからも常に地域の声、ニーズに耳を傾けて更なる発展に結び付けていきたいと思っております。

これからもご利用者と職員が寄り添える環境づくり、「笑顔になれる」「安心できる」時間を共に過ごせる関わりを継続していくと共に、地域の人が必要としていること、困っている人の相談支援また、地域の人の手を借りたいことを地域の方とともに、分水の里全体で受け入れる体制作りを進めてまいります。



令和3年
分水の里運営方針
施設長 片山達也



分水の里の お花見



今年の桜は
早かったね



ちょっと眩しいけど
気持ち良いわ



わあ、キレイ



仲良く三人で分水の里の
桜を見ました



桜も笑顔も満開です



同級生の三人!
今年も一緒に
お花見できました!



大河津公園の菜の花も
満開でした



分水駅でキレイな桜を見
ることができました



はな広場

開設10周年を迎える
新年度にむけて



施設長
小林 豊

はな広場は開設から9年が経過し、今年9月1日に丸10周年を迎える節目の新年度がスタートしました。その間、ご利用者・ご家族・地域の方に支えていただきながら一歩ずつ歴史を積み重ねてまいりました。

昨年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、行事の中止や面会の制限、地域の行事等への参加ができず、ご利用者に様々な影響が出てしまいました。引き続き感染症対策を徹底して参りますが、この状況を甘んじて受け入れるのではなく、職員一同知恵を出し合いながら、ご家族や地域とのつながりが継続していけるように取り組みを進めて参ります。

そして新型コロナウイルス感染症が収束した際には、ご利用者・ご家族・地域の方と一緒に盛大に10周年をお祝い出来ればと思っております。

本年度もよろしくお願ひ致します。

生きがい広場地蔵堂 デイサービス シアハウス



就任のご挨拶
センター長 宮路 昌

令和三年四月一日より生きがい広場地蔵堂センター長に就任いたしました。生きがい広場地蔵堂が開設より大切にしてきた「地域とともに」「生涯現役」「心づくり」を大切にしながら、これからもご利用者のための施設運営を行ってまいります。

コロナ禍のため、人と人の繋がりを感じにくくなっています。生きがい広場地蔵堂では、そんなときでも、「今できること」を常に考え、今までのように地域との繋がりを感じていただけるよう、「できること」を常に考え、具体化し取り組んでいきます。

これからも、地域との繋がりを通してより一層、生きがい広場地蔵堂のご利用者の生活の幅が広がり、生活の支えとなっていけるように職員一同で取り組んでいきます。

日常風景

毎月の教室で色々な工作など行っています!



こいのぼりを作りました!



お花のリース作り!

生きがい広場地蔵堂 お花見会

今年は生きがい広場地蔵堂の花畑や、近所の桜の木でのお花見会を行ないました!



近くの桜までお散歩!



チューリップも立派に咲きました!



家の水仙もたくさん!



春はお花がいっぱいあっていいね!

春の花で フラワーアレンジ



お花見に行った気分でハイ、ポーズ!

お花見



はな広場の玄関先の桜



分水さくら公園へ



はな広場の2階から見た桜



一緒に撮りました

節分



今年も鬼がやってきました!



鬼をやっつけるぞ~!



鬼と仲良くなりました



鬼退治大成功!

日々の暮らし



移動販売「とくし丸」で買い物



「福笑い」で楽しみました



手作りお雛様です



ひな壇の前で記念撮影



畑の大根を収穫しました



展示会に行ってきました



プランターに花を植えました



菜の花が綺麗でした

地域生活支援施設
グループホームつどいの家・桜町
小規模多機能ホームつどいの家

令和3年度
地域生活支援施設つどい
運営方針



管理者
山崎 秀則

地域生活支援施設つどいは、ご利用者、ご家族、地域の方々の皆様に支えられ開設から7年目になります。開設より「住み慣れた地域でいつまでも暮らしたい」を支援いたします。を基本理念とし、おひとりお一人の暮らしや地域との関係性を大切にしてきました。コロナ禍において、新しい生活様式へと変化を遂げている部分はありますが、その方の望む生活が続けられる支援をしていくことに変わりはなく、未だ制限はありますが、この状況下だからこそ知恵や工夫を出し合い、これまでの関係性が途切れることなく更に結びつきが広がる様に心がけます。

令和3年度
グループホームの
こだわりを大切に



グループホーム
ホーム長
内山 明実

認知症グループホームは家庭的環境と地域住民の交流のもと、ひとり一人の持っている力を発揮していただきながら生活が成り立っています。力を発揮してもらうにはまずその方がどんなふうにならざるにきて、どんなことにこだわり、どんな得意なことがあるのか知らなくてはなりません。ご本人からの言葉とご家族や地域の方からも、大切にしてきたものやつながりをお聞きして、適切な支援にこだわってききました。しかし新型コロナウイルス感染症の対策の為、思うように大事な人に会えず不安に思う方も多くおられます。オンライン面会やつながりを通していきいたいと思います。一日も早くこの感染症の収束を願っています。

お花見



大河津分水桜並木、さくら公園等、桜の名所へお花見ドライブに行ってきました!

雛祭り



お雛様を飾り、ひな祭りケーキを食べ、桃の節句に元気で幸せにすごせるようお祝いしました!

グループホーム 縁えにし

今年の春はとても暖かく例年よりも早くに桜が咲きました。お花見に出かけたがり、庭先の桜を眺めたりと皆様思い思いの形で今年の桜を楽しまれておりました!



緑の桜も満開になったので!!
外でご飯を食べました!
桜も菜の花も満開でした!

グループホーム 我が家

今年も我が家の桜もきれいに咲きました。コロナウイルスの影響もある中ですが、満開の桜を見ながら散歩に出掛けたり、お花見弁当を持って外で楽しむ上かられたり楽しんでいました。



我が家の桜も土手の桜もきれいです
桃の節句にケーキ寿司を作りました
花見弁当のできあがり!
青空の下の菜の花畑もきれいです

日々の風景 写真館



節分
鬼はーそとー! 福はーうちー!

バレンタインデー



おやつにチョコフォンデュ

誕生日会



お好みのケーキでお祝い!

天神講



天神様に今年1年の健康を願いました

お花見弁当



こっつおがいっぱいらね!

削り絵



絵の綺麗さに癒されます

桜井の里拠点

グループホーム こいで

今年度も早くも新年度となりました。少しずつ気候も良くなり過ごし易くなりました。ここでは新型コロナウイルスの感染に予防しながら、皆様に季節に合った行事を楽しんで頂ながら日々を過ごしていきます。

楽しい〜ひなまつり♪



桜を背に記念撮影!



ハイ・チーズ



夢・キラリ 職員紹介!

この2ページは、職員の夢や思いに、あるいは法人の取組などにフォーカスしていくページですので、今後ともご声援どうぞよろしくお願いいたします。



グループホーム 縁
介護職員 山井喜和子

令和2年4月に入社し、職場のグループホーム縁では、優しく、あたたかい仲間恵まれありがたく感謝しています。認知症の方のかかわりの中で、「受け止めようひとり一人の今」の気持ちを大切にこれからもご利用者様のお手伝いをして行きたいです。
プライベートではもうすぐ2人目の孫の誕生の楽しみと今でも大好きな旦那と車にBBQセットとビールを積んで日本1周をすることが私の夢です(笑)



グループホームつどいの家・桜町
介護職員 小林美月

入社当初は分からないことが多く、たくさんご迷惑をお掛けしたと思いますが、いつも優しく指導して下さる先輩方、笑顔で接して下さるご利用者の皆様の支えのおかげで「介護」という仕事の素晴らしさを日々感じています。
グループホームで食事作りをするようになってから家でも作る機会が増え、今では趣味になりつつあります。そのおかげもあってか、プライベートでは昨年3月に結婚し早くも1年が経ちました。また、実家に2匹のトイプードルを迎え、休みになると癒されに行っています。これからも、ご利用者との時間、家族との時間、自分の時間を大切に毎日過ごしていきたいと思っております。



小規模多機能ホーム やひこの家
介護職員 須本 勇

平成29年4月に桜井の里福祉会に入社し、現在の小規模多機能ホームやひこの家は平成30年の4月より勤めさせて頂いております。弥彦村に勤めての感想ですが、弥彦山や蒲原平野の田んぼと自然豊かである事。その中で生活をされている為か、ご家族、ボランティア様、近隣住民様共に、おおらかな方が多く、いつも助けられています。
ご利用者に関しては、職員が困っていると、ご自分出来る事は任せておけ!と、台所仕事、洗濯物たたみ等のお手伝いを率先して行ってくれる方が多く、私自身も負けてはいられない、と身の引き締まる思いになります。まだまだ、若輩者ではございますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしく願い致します。



特別養護老人ホーム 桜井の里
事務員 吉田知子

桜井の里に入社し事務でお仕事をさせて頂いて3年が経ちました。最初はわからない事ばかりで戸惑い悩む日もありました。仕事をしていくうちに、桜井の里は笑顔にあふれている場所であることを感じました。桜井の里では、年間を通していろんな行事がありますが、昨年から新型コロナウイルス感染症の流行で、ほとんどの行事が無くなりました。そんな“現在”ですが、事務所前の玄関フロアでは、ご利用者の方がコーヒーを飲みに来られ、お話を楽しまれ、日々たくさん笑顔が見られます。そんな姿を見ていると、職員も笑顔になります。もともとたくさん笑顔が見られるようなお手伝いが出来たらと日々考えており、こっそり仕事の合間に、玄関フロアを折り紙などで飾り付けています。早く、新型コロナウイルス感染症が落ち着き、たくさん行事で皆様と交流が出来たら笑顔が見られることを楽しみにしています。

ある日のスマイル

日頃のご利用者との関わりの中とどびっきりのスマイルが見られました。皆様の笑顔をご覧ください。



いつも笑顔なご利用者様と



お花見河川敷ドライブ



綺麗な桜にバンザ〜!!



手のマッサージ
気持ちが良いね



満開の桜の下で
満面の笑みですね



ひな壇の前で
素敵な笑顔ですね



お茶会での一コマ



ピンゴで景品が当たりました



和島のアイス
おいしかったです



一緒にのんびりしましょ



午後のティータイムです



手作りケーキでお祝!
お誕生日おめでとうございます!



本人は右上です

特別養護老人ホーム 分水の里
管理栄養士兼調理員 吉荒美穂

4月で入社4年目を迎えました。今までご指導いただいた先輩方をはじめ、関わってくださった皆さま、本当にありがとうございます。日々の業務の中で、フロアに行った際に、ご利用者から「おいしかったよ!」と声をかけてもらえること、喫茶ピーナッツでたくさんのご利用者とお話できることなど、とても嬉しく思っています。
素敵な同期にも恵まれ、今はなかなか集まりませんが、みんなで仕事終わりにご飯に行ったり、ディズニーや温泉旅行にも行きました。同期のみんないつもありがとう!!
休日はパン屋さんを巡り、美味しいカフェやご飯屋さんを探し、パン教室に通い、自宅トレーニングをして実家の夕食を作る、という繰り返しですが、毎日忙しく楽しく過ごしています。これからも自分の楽しみを大切にしながらがんばってまいります。



特別養護老人ホーム 分水の里
看護職員 吉田亜由美

分水の里に入職しあつという間に5年が経ちました。病院とは違い、ご利用者とゆっくりと話が出来るところ、行事など一緒に楽しい思い出を共有できるところが、特養の魅力だと感じています。なんでも話せる仲間と楽しく仕事ができて、ありがたいと思います。
新型コロナウイルス感染症が落ち着いたらバスケット観戦に行きたいです。皆さんもバスケット観戦どうですか?楽しいですよ。



特別養護老人ホーム 桜井の里
ひまわりフロア 介護職員 後藤拓也

私は今介護職員として働いていますが、前職は事務職でした。しかし「新しい事にチャレンジしてみたい」との気持ちが生まれ介護職員として働きにしました。
当初は経験が無いということもあり、失敗が多く何度もご利用者や先輩方に迷惑をかけてしまいました。しかし、そんな自分にも先輩方は優しく業務を教えてくれ、少しずつ仕事にも慣れてきました。その環境の中で、めげずにこれまで仕事を続ける事が出来たのだと思っています。
桜井の里は介護経験が無い職員でも温かく迎えてくれる職場だと感じています。
最近の趣味はサイクリングです。新型コロナウイルス感染予防の為、外出の機会が減り、以前よりも遠出は難しくなりましたが体力を落とさない様楽しながらやっています。



デイサービスセンター 桜井の里
理学療法士兼機能訓練指導員 竹之内友子

桜井の里福祉会に入社して6年が経ちました。入社時からデイサービスセンター桜井の里で働かせて頂いています。以前も他施設等で働いていましたが、桜井の里に入社して初めて行う業務も多く、覚えるまでに時間がかかり先輩や同僚職員に何度も教えて頂きました。現在も、悩む事があり相談して支えて頂いています。毎日、ご利用者と関わり話をする事が何よりも楽しく、素敵な笑顔と元気を頂いています。これからも、日々勉強しながらご利用者の日常生活での動作がより良くなる様にお手伝いをし、気持ちに寄り添い笑顔で過ごして頂ける様に頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

私達、卒業しました。介護福祉士として働きます。



左端から、先生、グエン・ティ・フエンさん、レー・ティ・フエさん、チャン・ティ・ズンさん

日本に来て3年が過ぎました。茨城県で日本語を勉強し、その後、新潟医療福祉カレッジで2年間介護の勉強をしました。

週末は、特別養護老人ホーム分水の里でアルバイトをしましたが、ご利用者の笑顔が大好きです。

これからは桜井の里福祉会で介護福祉士として働きますが、楽しく仕事をします。よろしくお願いいたします。

法人からの
お知らせ!!

技能実習生として 中国から勉強に来ました

中国から来ました、セツ ケツです。技能実習生として2月17日から特別養護老人ホーム分水の里で働いています。日本で看護師の資格をとりたいです。よろしくお願いいたします。



ベトナムから在留資格 介護3期生 が来日しました

新潟医療福祉カレッジ1年生（留学3期生）です。グループホーム我が家に、チャン ティ トウ ハさん（前列右）、チャン ティ カム リさん（前列左）の二人。デイサービスセンター分水の里くらに、ファム ティ フェさん（前列中央）が配属となりました。日本語と介護の勉強をします。よろしくお願いいたします。



新年度式典を行いました

4月1日は、新採用入社式（17名）、定年退職を迎えた方（2名）、勤続25年（1名）・15年（19名）、昇格（2名）・昇任（11名）にて式典を執り行い、辞令交付に加え、該当の方には感謝状又は表彰状、さらに記念品をお渡ししました。



誓いの言葉 新規採用職員を代表して小規模多機能ホームはな広場・よこたの家介護職員、池内涼真より

※新型コロナウイルス感染予防の取組みで式典2部形式及び一部拠点での辞令交付で密を防ぐ対応を行う

新型コロナウイルス 感染拡大防止について

全国的に感染者の増加に伴い国も「3回目の緊急事態宣言」で感染拡大防止に努めている状況であります。また、新潟県内でも4月には「特別警報」が発令され厳重な拡大予防が必要となっております。当法人としては原則面会の禁止、県外の方との接触があった場合のサービスの一時休止等の厳しい対応は継続させていただきます。

また、新型コロナワクチン接種を行政と連携して特別養護老人ホームの入居者及び当法人の従業者（一部除く）も早い時期での接種終了を予定しています。



編集後記

「止まない雨はない 明けない夜はない」のフレーズがありますが、夜は必ず明けるように、どんなに辛い日々でも、いつかは終わりが来ます。耐え忍んでいれば、いつか夜明けが来ます。だから、みんなでがんばりましょう。



近日中、ホームページリニューアル（予定）

ホームページ
www.sakurai-fukushi.or.jp

